

# 環境保全

に取り組む

ロータリアン企業

## 幼少期から自然の大切さを教える

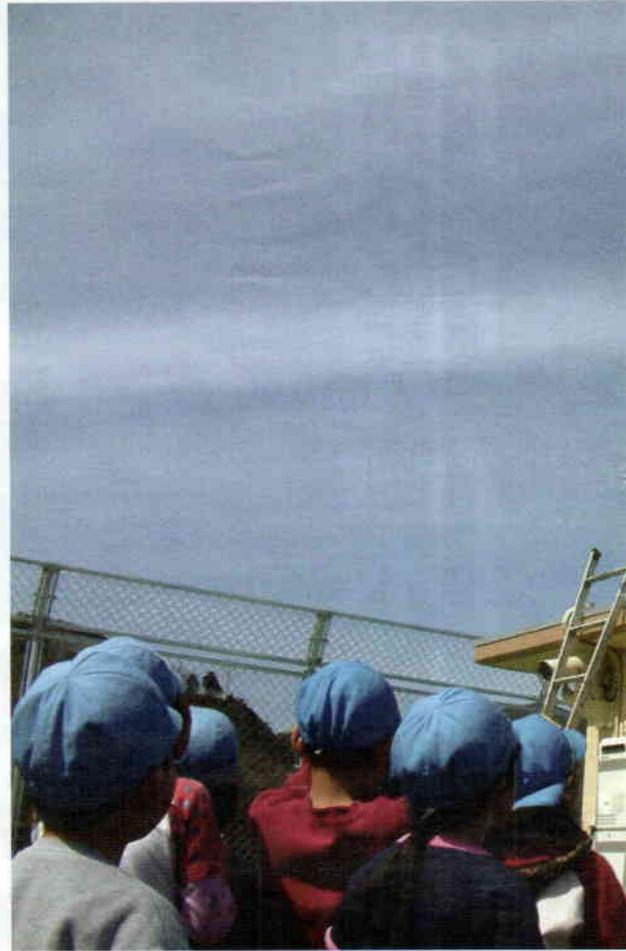
延岡RC 木本 宗雄

私たち現代人は、ものの豊かさや便利さを追求するあまり、その一方では大切な自然を破壊し続けてきました。その結果、炭酸ガスの大量排出による温暖化や森林伐採による砂漠化など、地球規模の環境問題を引き起こしてきたのです。このような環境問題を解決するには、大量生産、大量消費、大量廃棄の社会に決別し、省資源、省エネルギーの社会の実現に向け、私たち一人ひとりのライフスタイルを見直していくことが重要だと思います。

そのためには、幼少期のころから、自然の尊さや大切さを身につけさせることが必要ではないか、と思います。私の保育園では、幼児期から自然に親しみながら省資源や省エネルギーの生活習慣がつくように心がけ、日々の保育に取り組んでいます。

まず、2003年の園舎改築に際し、屋上に風力発電機を設置しました。この

風車の電力で床下の換気扇を回すようにしたのです。ところが、風が吹かないときには発電しないために、まだ課題も残されています。しかし、自然の風でクリーンな電気が発生することを子ども



たちに教える教材としては使えており、環境教育のシンボリックな役割を果たしています。

子どもたちを自然に親しませる保育活動としては、「屋上菜園」を設けて、季節の野菜を栽培しながら、食べ物の大切さを伝えるような「食育」にも取り組んでいます。野菜嫌いの子どもも、自分たちで育てた野菜はよく食べてくれます。昼食もカフェテリア方式を取り入れて、残菜が出ないような工夫もしています。このほか、月に1回は環境美化の心をはぐくむため、散歩の途中で、公園や道端に落ちている空き缶拾いなどもしています。

本当にささやかな取り組みではありますが、このような幼児期の体験活動を通して、子どもたちが将来、自然や環境を大切にする大人に成長してくれることを願っています。

今後は、子どもだけの活動から、園児の保護者や地域の人々も巻き込んだ環境保全活動に取り組んでいこ



## 10月は職業奉仕月間

係上、環境については特に関心があります。また、昨年8月に1996年に環境庁（当時）が策定した環境経営システム「エコアクション21」という環境認証を福島県内27番目の企業として取得しました。

そのため弊社では、環境にかかわる負荷を少しでも軽減しようと、以下のような取り組みを行っています。

### 1. 軽油・ガソリン使用量の削減

作業開始時の暖機運転をやめたり、使用頻度の低い道具を車から降ろしたり、また経済ルートを選択し経済速度を守ることで、無駄な軽油の消費を削減しています。

### 2. 電気使用量の削減

太陽光発電装置を取り付けて購入電力量を抑え、余った電力は電力会社へ売却もしています。また、昼休み時には事務所の照明を落としたり、南側の窓際に直射日光除けのグリーンカーテン（つる性植物の棚）を設けたりして、電気使用量の削減に努めています。

### 3. ゴミを分別・計量し再資源化

段ボール・新聞紙・雑誌・金属類・ガラス類・ペットボトル・乾電池・蛍光灯を分別し再資源化できるものはすべて、リサイクル業者へ引き渡しています。

### 4. 水の使用量削減

水洗トイレのロータンクにペットボトルを入れ、流れる水量を減らしたり、分析業務の作業方法を変えることで、使用水量を減らしたりしています。

### 5. 二次処理水の再利用

浄化槽の清掃後の張り水として、し尿処理場の



うと考えているところです。

(第2730地区 宮崎県)

株式会社 昭和衛生センター

## エコアクション21を取得

南相馬RC 田原 義久

弊社の主な業務は浄化槽汚泥の収集運搬であり、汚水処理の一役を担わせていただいている関





二次処理水を再利用することで、お客さまの水道水を使わずに済み、また三次処理する水量が減るため、結果としてその工程での薬品量を削減できています。

## 6. 社会貢献活動

弊社は、地域社会とともに生活・活動させていただいているので、独自に行う会社周辺の清掃活動や地域の皆さまとともに海岸の清掃活動および不法投棄物の撤去活動などに、参加しております。

この環境保全活動に携わって感じたことは、いくら行動を変えても、道具を変えないと限界があるということです。つまり、エコ

ドライブや冷暖房温度の調節だけでは、数%しか、CO<sub>2</sub>を削減できません。10%単位で削減するには、車をハイブリッド車に変えるとか、太陽光発電装置を設置するなど、「道具」を変える必要があります。そして、その指示を出すことができるのは、会社のトップである皆さんだけです。同志の皆さん、一緒にやってみませんか？

仕事を通して社会に貢献する、これもひとつの職業奉仕ですよ。 (第2530地区 福島県)

### 松尾産業株式会社

## 植林事業に参加

守口RC 松尾 安彦

当社は、電機メーカーの木製建具の仕事をしています。その材料のほとんどが木材合板で、東南

アジアからの輸入に頼っておりますが、それらの国々では焼き畑農業や木材伐採の影響で、多くの木々が失われ、山岳地の表土が川や海に流出するなど、環境への影響が深刻です。

当社では、これらの地域の木材を消費する側の責任として、これからは植林をする義務があると考え、植林事業に取り組んでいます。また、植林材をエコ材として活用していき、少しでも地球環境の保全に寄与できれば、と考えています。

植林への取り組みは、当社だけではなかなか十分なことができませんが、取引のある電機メーカーの主導で、「アジア諸国への緑の恩返し」を合言葉に、2001年からアジアの国々への植林事



業に私たちも参加しています。

この活動は2004年から、NPO法人GREEN SOLUTIONSとして継続して取り組むことになりました。電機メーカーの社員を中心に、私共のような取引のある企業が協力して参加しています。そして、これらの活動を通して、2001年、フィ



リピンで4ha、1万本の苗木植林をしたのを皮切りに、2007年10月までに、9種類の累計30万本の苗木を、6か国214haに植えました（甲子園球場53個分）。

現地では、「1本切ったら10本植えよう！」の活動を推進しています。植林活動には、現地の子どもたちも積極的に参加してくれます。今年も、5～6か国での植林を計画していますが、毎年1回、社員に現地の木材状況と地球環境の大切さを認識させるために、当社も参加しています。

（第2660地区 大阪府）



環境の中で、秋田県北部エコタウン計画の一環としての事業に携わっています。エコタウンは、ゼロエミッション（zero emission：産業から出るすべての廃棄物をほかの分野の原料として活用し、廃棄物をゼロにすることを目指す）構想を基本とした、自然にやさしい環境と調和したまちづくりが進められている地域のことをいいます。

当社では、東北電力・能代火力発電所から発生する石炭灰と家庭から出される容器包装プラスチックや産業廃棄物の廃プラスチック（ポリエチレンやポリプロピレンなど）を原料として混練し、新素材「エコプラッシュ」による二次製品の製造事業を行っています。

「エコプラッシュ」は、環境を意味するエコロジー、プラスチックおよび石炭灰（フライアッシュ）という言葉を組み合わせています。

エコプラッシュ製品は、同じようなコンクリート二次製品に比べ、約5分の1の重量です。そのため重機を使用しないで施工できるなど、施工性に優れ、コスト削減につながるなどメリットがあります。そのほか、プラスチックのような加工性をもつこと、耐候性に優れていること、また使用後も破碎して再度、エコプラッシュ製品となる循環型素材として利用できるなど、先進性の高いものになっています。

現在、「**鮮カバー**（田んぼの畔の保護用カバー）」「**U字溝**」「**プランター**」などの製品を製造しています。「リサイクルを通して地球も人も豊かに」を会社理念とし、資源循環型社会の形成に少しでも寄与できればと思っています。

（第2540地区 秋田県）

## 秋田エコプラッシュ株式会社

### 資源循環型社会の形成のために

能代RC 富永 行盛



当社は秋田県の北部に位置し、近くには世界自然遺産である「白神山地」があります。その自然



# 出前授業のすすめ

第 2660 地区職業奉仕委員会  
委員長 畑田 耕一

## ロータリアンの職業と人材が 小学生の想像力とコラボすると……

ロータリークラブは、各方面の高い専門性を有する豊富な人材を抱えています。私は、長い間大学の教師でしたが、ロータリークラブは大学よりも広範囲な専門家集団といえます。

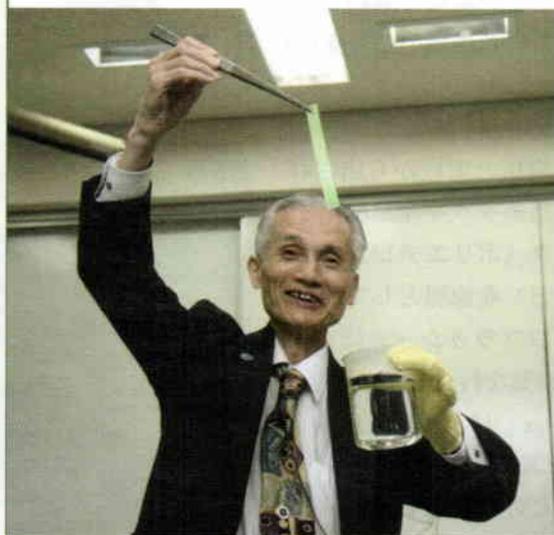
ロータリアンが小学校で自分の職業の話をするれば、実に多様な分野の本質・根本原理を伝えることができます。子どもたちは、日ごろ聞き慣れな

がっているのです。

## プラスチックってなに？

出前授業で大事なことは、自分の専門分野の根本原理、哲学を子どもたちに伝えることです。小学校では、一人の先生がすべての教科を担当します。自分の専門外のところは、指導要領だけを頼りに授業をすることになりかねません。

たとえば、小学校高学年で「プラスチックを知っている？」と聞くと、「燃やすとダイオキシンの出



い話に、興味をもって耳を傾け、難しい内容にももち前の想像力を働かせて理解しようと努力します。この想像力は、実は、生きる力の元となる道徳的能力の根源でもあるのです。

道徳的能力は、自分以外の人や動植物や「もの」とどんなふうにつき合うか、どのようにして話をするのかを考え、判断する力ともいえます。ところが、人以外の動植物や「もの」は、人間の言葉を話しません。これらが何を語りかけたいのか、それにどう答えるのかは、想像の世界の話になります。

相手が人間でも、既に亡くなった人、あるいは、これから生まれてくる人との会話は想像力を働かせて行うしかありません。道徳的に生きるということは、想像力を養い、これを鍛えることにつな

るもの」という答えの返ってくる人が多いのです。

環境問題への関心を高めることは、もちろん重要ではありますが、「プラスチックとは燃やすとダイオキシンが出るもの」という答えは、事実であったとしても、あまりにも本質から離れています。プラスチックの本質は、それが高分子という大きな、細長い糸のような分子からできているということです。

## 輪ゴムの一生

小学校の出前授業で、「輪ゴムが古くなると、引き伸ばしたときに、きっちりと元に戻らなくなり、そのうちに手にねばりつくようになり、最後

はボロボロになってしまう。これはなぜですか？」という質問が出たことがあります。この質問には、「高分子は細長い糸のような、大きな分子」という高分子化学の根本原理がわかっていないと答えようがないのです。

小学生は、物事の本質にかかわる、詳しく観察した、よく考えた質問をします。小学生は、鋭い観察力、豊かな感性、いろいろな観察の結果を「不思議だな……」、「なぜだろう？」と思うことを通して物事の本質に迫ろうとする力をもっているのです。

私の出前授業の後で、先生の一人が「畑田先生は高分子の本質がわかっておられるから、あの子の質問に的確に答えられる。私ならよくわからなくて飛ばしてしまったと思います。物事の根本原

にとらえ、本質に迫ろうとする力と意欲をもって

### ロータリーの影響力を学校でも

子どもの教育は教師だけの仕事ではありません。社会の、地域の、そして家庭の仕事でもあります。学校では教えることと教師の至らないところは親や地域が補完しなければならないのです。教育のすべてを教師に押しつけては、子どもの教育は成り立ちません。このことは義務教育において特に重要です。

今、ロータリーの社会への影響力が問われています。保護者や教師も含めて周りの人たちが一生懸命生涯学習に励んでいれば、子どももそれを見習って、意欲的に学習します。ロータリーの出前



理がわかっていることが教育に非常に大事であることがわかりました」と言ってくださいました。出前授業の意義をよく理解していただいた、うれしい一言でした。

### 道徳は想像力から生まれる

小学校上級生と「道徳とは何か」という話し合いをしてみました。子どもたちの感想文の中に、「想像をする力をつけると創造する力になると聞いて、道徳の勉強の目的を知りました。私は国語も算数の勉強も道徳の勉強の目的と同じなのかなと思いました。勉強する目的はそういうことじゃないのかなと畑田さんの話を聞いて思いました」というのがありました。子どもたちは物事を素直

に授業が「国民皆学社会」の成長を促す生涯学習支援へ展開する時期とも考えます。

### 出前授業は職業奉仕の教場

感性豊かな子どもたちの思いもかけない質問から、自己の専門分野の本質や社会とのかかわりを考え直すヒントを得ることもあります。

出前授業はロータリアンにとって、職業奉仕の教場ともいえます。出前授業が、クラブで職業奉仕を語り合っていたりきっかけの一つになればと願っております。(第2660地区 大阪府)

本稿は、国際ロータリー 2660 地区『ガバナー月信』2008 年 10 月号掲載の論文（畑田耕一、職業奉仕と出前授業）を、許可を得て改稿したものです。

## 職業奉仕に関する声明

(Statement on Vocational Service)

職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが育成、支援する方法である。職業奉仕の理想に本来込められているものは次のものである。

- 1) あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人たちや同業者、一般の人々、職業上の知己すべての公正な取り扱いも含まれる。
- 2) 自己の職業またはロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること。
- 3) 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

職業奉仕は、ロータリー・クラブとクラブ会員両方の責務である。クラブの役割は、模範となる実例を示すことによって、また、クラブ会員が自己の職業上の手腕を発揮できるようなプロジェクトを開発することによって、目標を実践、奨励することである。クラブ会員の役割は、ロータリーの原則に沿って、自らと自分の職業を律し、併せてクラブ・プロジェクトに応えることである（ロータリー章典 8.030.1.）。

## ロータリアンの職業宣言

(Declaration for Rotarians in Businesses and Professions)

1989年規定審議会は次の職業宣言を採択した。

事業または専門職務に携わるロータリアンとして、私は以下の要請に応えんとするものである。

- 1) 職業は奉仕の一つの機会なりと心に銘せよ。
- 2) 職業の倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳規準に対し、名実ともに忠実であれ。
- 3) 職業の品位を保ち、自ら選んだ職業において、最高度の倫理的規準を推進すべく全力を尽くせ。
- 4) 雇主、従業員、同僚、同業者、顧客、公衆、その他事業または専門職務上、関係をもつすべての人々に対し、ひとしく公正なるべし。
- 5) 社会に有用なすべての業務に対し、当然それに伴う名誉と敬意を表すべきことを知れ。
- 6) 自己の職業上の手腕を捧げて、青少年に機会を開き、他人からの、格別の要請にも応え、地域社会の生活の質を高めよ。
- 7) 広告に際し、また自己の事業または専門職務に関して、これを世に問うに当たっては、正直専一なるべし。
- 8) 事業または専門職務上の関係において、普通には得られない便宜ないし特典を、同僚ロータリアンに求めず、また与えることなかれ（89-148、ロータリー章典 8.030.2.）。

2004年規定審議会は、この声明をさらに支援するため、すべてのロータリアンが、事業および専門職務上の倫理に対するロータリーの決意を実証するような生き方を目指し引き続き実践し、また、21世紀を迎え、奉仕活動の第二世紀に移行するにあたり、ロータリー・クラブが、ロータリーの高度な道徳的水準を実証する個人を惹きつけ、探し出してきたこれまでの顕著な実績を継続して構築していくという決議案を採択した（04-290）。